

「サークル発表会&芸能文化祭」のご案内

第4回浦添グリーンハイツ自治会「サークル発表会&芸能文化祭」を開催致します。公民館で活動している各サークル(舞踊、楽器演奏、作品展示等)が日ごろの活動の成果を発表します。併せて個人参加の舞台や作品展示もあります。多くの会員がご家族揃って参観頂きますようご案内致します。尚、個人参加を希望される方は17日までに公民館に連絡ください。

日時: 平成28年2月28日(日)

午後2時~4時

場所: グリーンハイツ公民館



◇ 2月自治会活動予定 ◇

- 5日(金) 要援護者支援者会議 10:00
- 6日(土) 班長会 20:00
- 15日(月) ふれあい相談室 10:00~11:30
- 20日(土) 拡大役員会 20:00
- 28日(日) サークル発表会&芸能文化祭 14:00~16:00

♪ ふれあいサロン ♪

『古宇利大橋・オリオンビール工場他北部周遊』

16日(火) 9時出発(公民館側)

参加費: 1,000円 (昼食代等)

参加希望者は早めに公民館に連絡下さい。

(定員に達次第締め切ります)

ふれあいガーデン協議会 ジャガイモ収穫・販売

ふれあいガーデン協議会では昨年10月中旬に植え付けたじゃが芋を1月29日に収穫した。今年は天候不順で出来栄は、今ひとつ昨年ほど実らなかったが、それでも約150キロほど収穫した。

心を込めて育て、収穫した芋は、翌日公民館で販売した。市価の半値以下で販売したところ売れ行きが良く瞬く間に売りつくした。



「緑の募金」へのご協力!

県緑化推進委員会より「緑の募金」の協力依頼があります。この募金は緑化推進運動に使われます。各班長さんがお伺いしますのでご協力お願いします。

募金金額: 一世帯当たり 200円(目安) [緑の羽根配付]

募金期間: 2月8日(日)~2月29日(月)

「新年会&成人祝い」華やか盛大に祝う

去る1月10日(日)正午からグリーンハイツ公民館で自治会主催の新年祝賀会&新成人を激励祝福する会を開催しました。約90名の会員が参加した。当日は9名の新成人「宮國伊織(1班) 富原三貴(2班) 喜瀬有紀(3班) 盛島瑛梨(4班) 砂川あきほ(6班) 伊良部拓磨(7班) 宮城光平(7班) 新井和希(8班) 前田亜季(8班)」の方が振袖やスーツの晴れ着姿で参加し、自己紹介と抱負を語り、記念品を贈呈されました。また、来賓として出席された浦添市企画部長の下地節郎氏から新成人に対し、はなむけの言葉を頂いた。祝宴ではめでたい「かぎやで風節」に続き日舞や手話ダンスなど盛りだくさんの芸能、余興が繰り広げられた。中でも役員による「浜千鳥」は笑いをさそい好評であった。また、お楽しみ抽選会ビンゴゲームなどで新年の華やかな祝宴となりました。

ご寄付、物品提供をいただいた会員の皆様に感謝申し上げます。《寄付・寄贈・物品提供》永山盛淳(4班) 比嘉勝男(2班) 末吉充子(6班) 与那嶺光國(1班) 上原恵美(10班) 平安山良賢(4班) 真栄田邦子(5班) 津留逸夫(8班) 東内原克憲(3班) 川満栄光(4班) 松本淳(5班)



新成人の抱負『支えられていることに気づき…感謝!!』

私たち新成人のためにお祝いの会を開催していただきありがとうございました。私は10年前の小学校5年の時にグリーンハイツに越してきました。自治会との関わりは小中学校の時に学校から強制参加の夏休みラジオ体操とCGGの大清掃くらいしか思いつきません。

図書券につられて参加した会でしたが、沢山の方々に『おめでとうww(^^)ww』と祝っていただき、地域の人々に支えられていることに気づいてとても嬉しかったです。

私はまだ学生ですが、これからは大人としての自覚を持ち、感謝の気持ちを忘れずに、目標に向かって向上心を持ち続けたいと思います。

砂川あきほ(6班)

自治会40周年記念事業推進

今年は、グリーンハイツ自治会結成40周年の節目に当たり、自治会では記念事業を計画し実行委員会を立ち上げました。1月27日に「顧問会議」、2月1日に第1回「実行委員会」を開き鋭意準備を進めています。内容については、企画・立案して4月の自治会総会に提案します。

実行委員会は、自治会長が委員長として、次の方々が委員に任命されました。東内原克憲(3班) 我如古秀明(8班) 徳村カツエ(2班) 上地徳一(6班) 砂川盛栄(9班) 福村安政(6班) 井上和則(9班) 花城てる子(4班) 玉城香子(1班)

向上会 モノレール勉強会・懇親会

1月30日公民館でモノレール勉強会を開催した。都市モノレールの開発で周辺環境がどのように変わるのか? みんなで勉強しようと呼びかけたところ多くの会員が参加した。講師に浦添市都市建設部の宮城、兼城両課長によるモノレールや地域開発事業について説明を受けた。未来の町づくりプランについて関心が高く質疑応答も活発に行われた。完成すれば生活環境が良くなり快適で住み良い地域になるのではないかと期待が膨らむ。楽しみである。



110番の日 1日警察署長に砂川正二郎さん(101歳)

110番の日にちなみ110番の正しい利用について広報する警察のイベントがサンエー経塚店中央ホールで開催された。当自治会9班の砂川正二郎さん(101歳)が浦添警察署の1日警察署長を務めた。きりっとひきまわり、制服がお似合い。感想を聞くと「大変名誉であり、グリーンハイツの皆様のお蔭です。健康に留意し地域に尽くしたい」と語ってくれた。お元気で、毎晩泡盛を牛乳割で飲んでいる。肌着は自分で手洗い、毎朝自宅周辺を散歩する。まさに健康・長寿のお手本であり地域の誇りである。



1班懇親会の様子

1月24日(日)、午後6時から7時までの1時間程度1班の懇親会が開催されました。この冬一番の寒さの中、10世帯13人が参加しました。まず、自己紹介の後、茶菓子を囲んでお互いの近況を報告しあいました。

また、「ふれあいガーデン入口の通路にある巨大タンクの上にトタン資材が置かれていて危ない」、「自転車やバイクの盗難、下着ドロボーがいる」との報告があり、隣近所で注意を促したほうが良いなどの声がありました。

班長の輪番制についても、「高齢者世帯や体調の優れない人など、どうしても班長を引き受けるのが難しい場合は、隣近所で配慮した方が良いのではないか」、一方「高齢者であっても年齢に関係なく元気な人は、ひきこもりにならない為に班長をやったほうが良い」という声も聞かれました。

自治会長からは、モノレールが開通した後のグリーンハイツの街並みの様子などのお話がありました。

参加者からは、「顔を覚えてもらうことができて良かった」との声もあり終始和やかな雰囲気でした。参加して下さった皆さん、ありがとうございました。



班長 徳元、與那覇

正月特集

お正月の思い出

歌にもありますように「もういくつ寝るとお正月」と指折り数えて待ったものです。師走に入ると母は正月用の買い物に出掛けて、赤い鼻尾のついた下駄や両手で持てない大きさの手まりと着物は来年も着られるように少し大きめの物を買ひ、肩に上げをいれるために私に何回となく試着をさせました。母の笑みを浮かべながらやっていた姿は、一生忘れることはないでしょう。大晦日の朝早くから近所の家々からは、豚の啼き声が聞こえて、明日は本当にお正月だなーと実感しました。我が家の元旦は、一番鳥が鳴いたら父は井戸から若水を汲み火の神に供え、母はお茶を入れて、お正月用の新しい着物を着てご馳走を食べて、私は庭に出てマリつきをするのが正月の習わしでした。昔の懐かしい正月の思い出になっています。

山里 文(2班)

今はなつかしいのどかな正月

新たな申年を迎えた。今年こそ良い年であるように祈り新年のスタートを切った。ところで「お正月」が来ると、思い浮かべるのは子供のころのお正月である。戦後の貧しい時代に生まれ育った我々団塊の世代にとって、一番の楽しみはお正月であった。「もういくつ寝るとお正月 お正月にはタコあげて コマを回して遊びましょ 早く来い来いお正月」。この歌を歌い、お正月を心待ちにした。正月の楽しみは、お年玉がもらえる、新しい服を買ってもらえる。母の手づくりの正月料理であった。また、隣近所の友達が寄り集まり、にぎやかにカルタ取り、コマ回し、竹馬などで遊んだ。広場ではたこ揚げをする光景があちこちでみられた。電線にからんだ凧も正月の風物詩であった。女の子は、晴れ着を着て、まりつき、羽根突きなどお正月ならではの遊びがあった。実にのどかな正月であった。豊かな時代になり、正月風景も様変わりし、凧揚げやコマ回しなどの光景はみられなくなった。今は懐かしい子供の頃の思い出となっている。

東内原克憲(3班)

若竹会 「グリーンハイツ若竹会」への加入を大歓迎します。

簡単に若竹会の紹介をします。現在会員数は65名(男性21名、平均年齢78歳です。加入率約20%)です。若竹会が目指す基本理念「4つの“づくり”」①生きがいづくり②健康づくり③仲間づくり④地域づくり活動を目指して楽しんでいます。次のような活動を目指して楽しんでいます。定例会(第1、4木)、グラウンドゴルフ(毎週土)カラオケ愛好会(毎週月)、琉球舞踊(第1、3水)手話(第4水)等です。その他上部団体である市労連主催の各種イベントに積極的に参加し、他単老との交流も深めています。組織の活性化を成していくためには平均年齢よりも若い人たちの加入が必要です。

「出来る人が」「出来る時に」のボランティア精神を持って若竹会、そして地域を元気にしてほしい・・・

このことに強く期待しています。

若竹会会長 上地徳一

若竹会 新年を祝う

1月7日公民館で若竹会&ふれあいサロンの新年祝賀会が開かれ多くの会員が参加した。新春にふさわしく和やかに歓談。舞台では、めでたい「かぎやで風節」で幕開き、日舞や手話ダンスなどの芸能が繰り広げられ新春の華やかな雰囲気を楽しんだ。

